

あなたのご家族（兄弟・姉妹・父母・祖父母）に八中の卒業生がいたら見せて下さい。

変わる社会 歌は「歌は世につれ 世は歌につれ」と云われるように、時代時代を大いに反映し、人々の心のよりどころとなってきました。身も心も荒廃した戦後、1945年に発売されヒット曲の第一号となったのは、並木路子の「リンゴの唄」でした。同年「紅白歌合戦」の前身の「紅白音楽試合」が始まった。翌年には「のど自慢素人音楽会」も始まり、放送界では流行歌を嫌い歌謡曲と呼んだ。

三橋美智也・三波春夫・村田英雄・美空ひばり・春日八郎などは正しく戦後の歌謡界をリードした。また、中尾ミエ・伊東ゆかり・園まり・弘田三枝子などによる和製ポップス、エルビスプレスリーに始まるロカビリーは平尾昌晃・山下敬二郎・尾藤イサオらにより大いに盛り上がった。

1960年代に入りビートルズの登場は、世界の音楽界に衝撃を走らせた。一方日本では、舟木一夫・橋幸夫・西郷輝彦の御三家の登場。更には、ベトナム戦争の反戦歌によりフォークブームが巻き起った。グループサウンズ・ニューフォークと相次ぎ、加山雄三・吉田拓郎・松任谷由美・沢田研二らが活躍。その後サザンオールスターズが受け継いだ。

この頃から歌は、詩に曲を乗せていた時代から徐々に、曲に歌を乗せる制作に変化し、「抒情から叙事」に変わった。曲に合わせた詩は、字余り的な早口言葉風になったり、抒情感のないアップテンポとなっていく。演歌や民謡を除く歌謡曲を「Jポップ」と一括りに表現するようにもなった。

令和5年 二十歳の集い

令和5年1月8日（日）八幡中学校区の二十歳の集いは午前10時よりクリエート浜松で開催された。

八幡中学校区地域在住を対象にしているのので、集う男女の大半は八幡中学卒業生である。これに伴い同窓会は「同窓会だより」を少しでも知って戴くために、昨年発行分12号分を中部協働センターのご好意で会場に掲示させて頂きました。

右の写真は、二十歳の集い風景



令和5年1月20日 病院・施設への生徒絵画寄贈事業(6ヶ所) 中日新聞(2段上)・静岡新聞(2段下)掲載



施設利用者に絵画を手渡す生徒＝浜松市中区の八幡中で

浜松市中区の八幡中学校と同窓会は、同市の病院や高齢者施設に生徒が描いた絵画を贈った。同校で20日贈呈式があり、作受を感謝した。(小林雄平)

生徒が描いた絵画で孫思い出して笑顔に

中区・八幡中 高齢者施設などに贈る

描いた生徒たちが施設職員らに絵画を手渡した。同窓会の創立七十五周年を記念した事業の一環、施設を利用する高齢者に若い世代のつながりや、やすらぎを感じてもらいたいと白井男同窓会長(まご)を中心に、初めて企画した。この日、美術部に所属する二、三年生四人が描いた絵画六枚を同市の六施設にそれぞれ一卓ずつ贈呈した。未来の浜松をイメージして描いた作品贈った三年生の平野百香さん(まご)は「自分の絵を見て良い気持ちになってもいい」と話した。絵画を受け取った同区の医療介護施設「平安の森」の鈴木教務事務局長(まご)は「コロナ禍で家族と会う機会が少ない利用者もいる。孫を思い出させて喜んでもらえると思う」と話した。(小林雄平)



生徒の絵画寄贈医療福祉施設へ
中区・八幡中
浜松市中区八幡中学校で開かれた贈呈式で、生徒が描いた絵画を手渡した。同校で20日、生徒らに作品を手渡し、感謝状を渡した。音楽があふれる浜松の町並みをイメージした作品を任じた。同窓会創立七十五周年の3年(平野百香さん)は、絵の鑑賞を通して少しでも明るい気持ちになってもいいと思う、という思いを込めて描いたと話した。

「同窓会だより」掲載記事募集

八幡中学校同窓会事務局 代表 白井 鉄男

連絡先: 〒430-0928

浜松市中区板屋町612-402

FAX: (053) 489-6391

ironman29@hotmail.co.jp

八幡中学のホームページに「同窓会だより」のコーナーがあり、スマホやパソコンで見られます。皆様の友人や同級生にも教えてあげて下さい。この「同窓会だより」は毎月発行します。